

活動報告・情報交換 など

出席メンバーの勉強や活動を含む、近況報告をしてもらいました

- ・ 7/25の勉強会 7/13の勉強会はいつも通りにカウンセリング実習を行います。その次の7/25の勉強会はNCKの第150回記念！メンタルヘルス・ハラスメント対策部会からの発表があります。150回記念ということで、勉強会の後に「第150会を祝う会」を行います！
- ・ NCK納涼会 さらに8/26（土）には、毎年恒例のNCK納涼会を行う予定です！今回は150回記念ということもあって、外部講師をお迎えしての勉強会も行います。詳細が決まったら別途ご連絡いたしますので、ぜひご参加ください！
- ・ ボランティア活動 豊田さんからメール[nck:705]があったように、「なのはなカフェ」というご高齢の方が集まるスペース(曳舟)にボランティア参加します(原則として会員限定です)。詳細はこちらをご覧ください→ <https://chouseisan.com/s?h=09597fae5c464610bacabef006c0f07b>
- ・ その他、情報交換や近況など

※ この内容は会員の個人的な活動を含むため
 HP掲載版では割愛させていただきます。

今後の予定

次回以降の予定です。ぜひご参加を !!

※ 毎月第2木曜・第4火曜日はNCKの勉強会です！（年間スケジュールはこちら→ <http://www.nihonbashi-counseling.org/>）

7月13日（木） 19:00～21:00 テーマ：カウンセリング実習
 (19:30までに入ればポイントがつきます) 場所：人形町区民館 4号室

7月25日（火） 19:00～21:00 テーマ：研究発表(メンタルヘルス・ハラスメント対策部会) & 第150回を祝う会
 (19:30までに入ればポイントがつきます) 場所：人形町区民館 4号室

8月10日（木） 19:00～21:00 テーマ：カウンセリング実習
 (19:30までに入ればポイントがつきます) 場所：人形町区民館 2号室

8月の勉強会は上記1回のみで、8/26には150回記念勉強会とNCK納涼会を行う予定です！
 その次の定例勉強会は9月14日（木）の予定です。

場所詳細： 人形町区民館 <http://mappage.jp/S/S04.php?L=12&X=2.4397608735314&Y=0.62275808064978>

NCKへのお問い合わせは→ <http://www.nihonbashi-counseling.org/%E3%81%8A%E5%95%8F%E5%90%88%E3%82%8F%E3%81%9B/>

今回から『カウンセリング・ケーススタディ』と題して、新しい輪読の本『そうだ！相談に行こう』を使っての事例検討をスタートしました。

今回取り上げたのは事例1 (p. 2)。

7人の敵 - 抑うつと診断されたが休養を拒否するエリート社員の事例

です。全部で5回の面接記録(抜粋)がありますので、初回、第2～3回、第4～5回をそれぞれ読んだ上で面接がどうだったか、3グループで意見交換しました。

右が初回の面接についての意見です。

CLは「最近考えがまとまらず集中できない」「時々不安や恐怖が襲ってきて、落ち着かず、イライラする」などの訴えをしています。

記録は途中省略されているところもあり、実際の状況が分からないところもありますが、全体的にCOの解釈で話を進めすぎたり、「気持ち」を確認していない、受けとめていないという意見が多かったですね。

また、この状況(CLは単身赴任)ならば、初回から家族の状況を確認しておいたら良かったと思えます。

こちらが第2回、3回の面接についての意見です。

CLの言葉「私の不調は仕事へのいらだちと関係あるのでしょうか？」に対し、「多分そうでしょうね」と言ったあとCOの解釈を述べていった箇所については「気持ちを受けていない」「展開しているのはいい」という両方の意見がありました。

全体的に、COは病状や原因について断定的な言い方をしているのが目立ち、産業力カウンセラーとしてはいきすぎではないか？という意見は多かったです。

家族との話し合いをしてくれるなど、状況としては展開しているのだから、結果としては良かったのでは？という意見もありました。

第4回、5回(終了)の面接についての意見です。

結果としては、CLとのラポールが構築できていると考えられますし(CLはCOの指示に素直に従っている)、良かったと思えます。

ただ、面接そのものを通して展開があったというより、主治医や家族につないだこと、また心配した上司が話しかけてくれたことが結果につながったのでは？という意見が多かったです。COはその支えをただけかもしれませんが、それも大事なことです。あるいはもっと積極的に関わっていくというやり方もあったのかもしれない。



- 「産業界に相談はしたか？」はどのよう？ (いきなり医者に行けという様な...) → どの前のあすじにいきい入る？
- 「暗いトンネルに入った...」のどの、も、ときかないと。
- 「衝突みたいなの」「足を引張らなくて」など、COの解釈で進めすぎでは？
- 「聴く時間が短い？ あすじでまとめられなさそう。実際どうなの？」
- 「COがインタビュー的。質問せぬ？」
- 「辛い状況」→ ざっくりまとめすぎ
- 「空回り...」のどの、も、気持ちを確認したい。
- CLはよくCOのどこにまたと思う。
- リテアのどの、その前にいきいきしているということかな。
- 「7人の敵」→ CLの価値観。30代には古い価値観かい。
- さいごの「心配いらないで」は断定してるの？ → どう思える。CLが否定しなかつたは、その道前にも違うこと言わなかつたが価値観にね？
- 上司も敵女、という人。上司はとなく「知、ていませか」ときいちゃた...「どなたかに相談しますか？」ときく方がよかた。
- 家族のこと、確認しておいたら？

- P.4の下「多分そうでしょうね」のどの...「気持ちを受けてない。」展開しているのはいい。両方の意見あつた。
- CO 断定的な言い方する。(病状・原因についてなど) 占いの師みたい？ 上司目線
- 上司に相談...のどの、相今と通じかねか？
- 涙をこらえているような...という状況をスルーして、している。このCO。どうから涙が、少し質問してもいいのでは？ 「は、どうから気持ち、くさいで。」
- 涙のどの...結果論としては「どうなんですか」という感じにはなつかのでは？
- CLはメンタルクリニックに行、てくた。そこはもう少し、ほたり、気持ちきいてみたら？
- 上司のどの...「私も立ち回りますので。」と提案しては？
- 「私もとまら同意とすよ、どう言わなかつたか？ きいていくべきでは？
- COがここまで持てたわけではなく、奥さんが入ったこと、大きく動いたのではないかな？
- COの言うことはきいてくれているので、ラポールは形成できているのでは？
- CLが「今日結論を出さう」と思っていたのは何かプレッシャーがあつた？

- 全体的に...COは断定的だが、結果的にはよかたといえるのでは？
- P.7のどの、「カウンセラーアドバイスはいたって...」のあと、断定的な進め方疑問もある...
- CLが所属がかわり、フリーマン的はどうなの？ 本人は本気でアプにこらえているから、大田円というかんじかな。
- 新華開発は相当なプレッシャーだったのかな？
- 2週間にはハッピーに...自分で言えなかつたのに休職を勝ちとった。
- 奥さん、「自分が偉く」とは言、てないのでは？
- いわゆる「新型うつ」なのでは？ 急に元氣た。
- 単身フン、てどうなの？ その価値観、ネグティブにも重要かも。
- Q. このCOが果たした役割は...？
- 主治医、家族につないだこと！！
- 特定の人ととれないおた上司が話しかけよう仕向ける方法もあつた。
- 支えなっている感はあるのでは？

編集後記

会報作成担当のコメント・つぶやき... などなど

今回は「カウンセリング・ケーススタディ」という新形式の勉強会でしたが、いろいろな観点から考えてみるのは勉強になると感じました。ところどころダメ出しをしつつ、「人の振り見て...」とも考える感じです。話し合ったりまとめたりするのは時間もかかるので、事例が長い場合の進め方は今後検討していきましょう。少し先になりますが、第2回も楽しみです！ 【水口】